

川の手 東京スカイツリー

すみだの橋から眺める

寅さんもタワー観覧

京成橋

墨田区は一面でご紹介 開かれ、大横川や荒川も した耐震などの防災対策 区内を流れており、その と共に、二〇一二年に完 ため数多くの橋がありま す。そこで今回は、いろ を中心とした観光事業や 周辺地域の活性化もすす めています。そのスカイ ツリーも二〇〇mを超 ます。橋の周りは視界を え、いろいろな場所から その姿を見ることができ るようになりました。

墨田区の真ん中を東西 に流れる北十間川と、四 ツ目通りが交差するこ ろに架かっているのが京 成橋です。スカイツリー までは一〇〇mほどしか なく、間近で見ることが できます。地下鉄半蔵門 線の押上駅の真上という 立地もあり、いつ通って もスカイツリーを撮影し たり、観覧している人が いますが、押上と京成は 「寅さん」がいます。 スカイツリー周辺地域と 探してみてください。

墨田区は隅田川、荒川、 旧中川、北十間川、横十 間川と西、北、東を川で てご覧ください。

元「新々四ツ木橋」 新四ツ木橋

墨田支部がある曳舟川 の四ツ木橋とは逆の下流 通りを葛飾方面に進み、 荒川を渡るのが新四ツ木 橋です。すぐ北側に国道 六号線の四ツ木橋、南に 橋が開通し、その時点で は京成押上線の鉄橋と木 根川橋と、四本の橋が並 ったので、この橋が新四 ツ木橋と呼ばれていまし た。そして、この橋周辺 の慢性的な渋滞対策とし て、昭和四八年に曳舟川 の三本よりもスカイツリ を正面に近い位置で見 けることができます。

新四ツ木橋は、荒川放 水路が開削される前は木 ノ下橋と呼ばれていまし た。大正十一年に荒川放 水路が開削されたに伴 っ、現在の国道六号線 呼ば



人気No. 1撮影ポイントの 京成橋から



江東新橋から見た 墨田区

三区を見渡せる

江東新橋

蔵前橋通りで旧中川を 渡る橋が江東新橋です。 橋自体は江戸川区と江東 区に架かっている、墨田 区にはありません。写真 の右が旧中川で、左が北 十間川です。旧中川の右 側の土手の多くは親水 公園が整備され、桜の木 も植えられ、美しい土手 になりました。

北十間川は、隅田川か りが上下逆に映る「逆 さツリ」を見ることが できる場所もあります。

墨田区にあるのに

江東橋

北十間川を挟んで墨田 区の南側の本所地域は建 物が高く、北側の向島地 域に比べるとまだスカイ ツリーが見える場所が少 ないです。さらに「スカ イツリーが見える橋」と なるなかなかありませ んでしたが、あちこち回 っていたら、見える橋が ありました。国道十四号 で大横川親水公園に架か っている江東橋です。親 水公園越しに上の方を見 ることができました。

墨田区にあるのに江東 橋。それは明治三一年に この場所に橋が架けられ がありませぬ。これはこ の時、まだ江東区はな く、「江戸の東の橋」といっ 備されたためです。



公園を北に望む

新春を寿ぎ、 謹んでご祝詞を 申し上げます

- | | | | |
|----------|------------|------|------------|
| 執行委員長 | 西田 太一(立二) | 書記長 | 岸 治夫(立二) |
| 副委員長 | 黒川 勉(八二) | 書記次長 | 山極 武久(書記局) |
| | 齋藤 昇(立二) | | 栗橋 宏(書記局) |
| | 佐久間輝雄(墨田) | | 村山 紀親(書記局) |
| | | | 出雲 洋行(書記局) |
| 常任執行委員 | 福井 寿英(本二) | | 藤川 善清(京島) |
| | 小柳 健治(立二) | | 鈴木 誠(東向島) |
| | 高田 昌彦(墨田) | | 山崎 幸夫(立二) |
| | 新野 正昭(立二) | | 田邊 敬吾(青年部) |
| 常任執行委員待遇 | 吉田みち子(主婦会) | | 小林 徳次(シニア) |
| 執行委員/分会長 | 角田 知一(本二) | | 浅見 英夫(本二) |
| | 山影 一博(押上) | | 原島 弘制(京島) |
| | 平澤 幸一(八二) | | 大岩 留男(八二) |
| | 深井 善則(文花) | | 湊 勝利(立二) |
| | 今野 健司(東向島) | | 高田 玲子(墨田) |
| | 岩崎 芳隆(立二) | | 書記局 一同 |